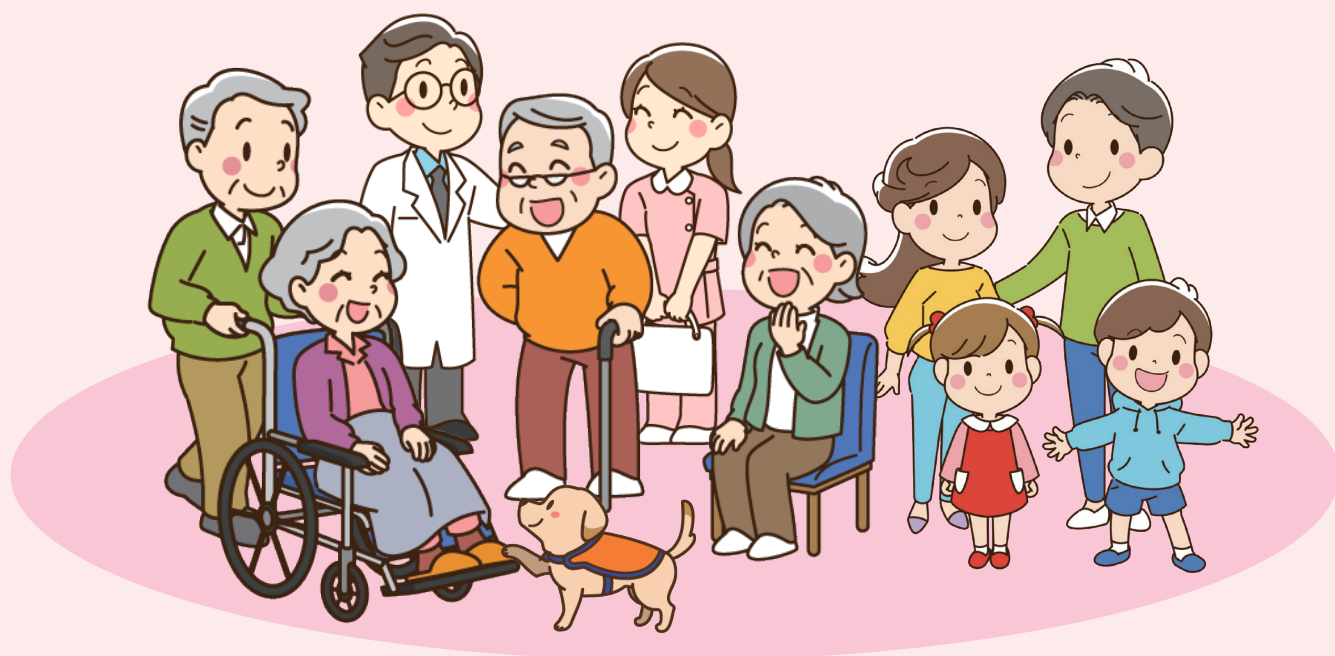


真岡市 高齢者保健福祉計画 介護保険事業計画

第9期
＜ 2024年度～2026年度 ＞



令和6年3月
真岡市

は じ め に

我が国では、令和7（2025）年に団塊の世代がすべて75歳以上を迎え、令和22（2040）年には団塊ジュニア世代が65歳に達するとともに、85歳以上の人口の急増に伴い、医療・介護・生活支援など様々なサービスが必要となる高齢者が増大することが予想されています。

一方、少子化の進展も顕著で、現役世代の人口急減により、社会の担い手不足がさらに深刻化することが見込まれています。

本市においても、少子高齢化が進展し、高齢化率は2023年10月1日現在で28%を超え、市民の約4人に1人は高齢者となっております。市民の健康・福祉・介護に関するニーズを踏まえて、これまで以上に、中長期的な介護サービスの基盤の整備、地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの深化・推進、介護人材の確保や介護現場の働きやすい体制整備などに取り組む必要があります。

このような中、「選ばれる都市もおか」の実現を目指して、「笑顔づくり」～安心と元気アップ！～を政策の1つとして掲げ、「高齢者の生きがいづくりの推進」、「介護予防の充実」、「地域見守り体制の構築」などに積極的に取り組んでおります。

今回策定した「第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」では、「高齢者がいきいきと暮らせる笑顔あふれるまち 真岡」を基本理念とし、高齢者が住み慣れた地域で、生きがいを持ち、自分らしい暮らしを安心して続けることができるよう、高齢者の自立に向けた介護予防、健康づくりの推進や複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制づくりなどに取り組み、社会の情勢や地域の特性、市民の意向に対応した高齢者保健福祉施策を総合的に展開してまいります。

また、施策の推進にあたり、市民の皆様との協働により、各種事業に積極的に取り組んでまいりたいと考えておりますので、一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見をいただきました策定懇話会委員をはじめ、関係されました多くの市民、団体の皆様に、心から感謝申し上げます。

令和6年3月

真岡市長 石坂 真一



目 次

第1章 計画の策定にあたって.....	1
1 計画策定の趣旨.....	1
2 計画の法的根拠.....	2
3 計画の位置づけ.....	2
4 計画の期間.....	3
5 計画の策定体制.....	4
6 第9期計画における主な視点と取組.....	5
第2章 高齢者を取り巻く現状と課題.....	6
1 人口の状況.....	6
2 世帯の状況.....	10
3 要支援・要介護認定者の状況.....	12
4 介護給付費の状況.....	14
5 アンケート調査結果からみる高齢者の現状.....	16
6 日常生活圏域の設定.....	31
7 今後の高齢者福祉施策の推進に向けた課題.....	32
第3章 計画の基本的な考え方.....	35
1 基本理念.....	35
2 基本目標.....	36
3 施策体系.....	37
第4章 施策の推進.....	38
基本目標1 健康でいきいきと暮らすことができるまちづくり.....	38
基本目標2 共に支えあう安全・安心な地域づくり.....	48
基本目標3 自分らしい生活を送ることができる体制の整備.....	54
基本目標4 介護が必要になっても安心して暮らすことができる体制の整備.....	62
第5章 介護保険事業費の見込み.....	75
1 介護サービス量の見込み.....	76
2 総事業費の見込み.....	85
3 第1号被保険者の保険料の設定.....	86

第6章 計画の推進と進行管理	89
1 計画の推進	89
2 計画の進行管理	89
資料編	90
1 真岡市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会設置規程	90
2 真岡市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定懇話会設置要綱	93
3 真岡市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定懇話会委員名簿	94
4 策定の経緯	95
5 用語の解説	96